

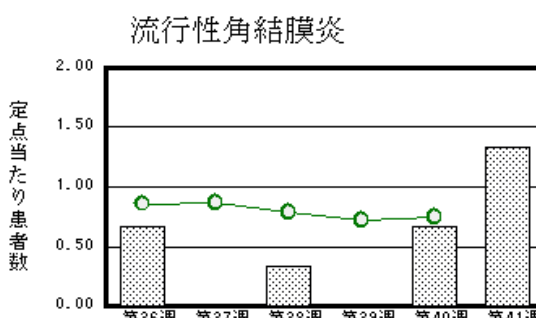
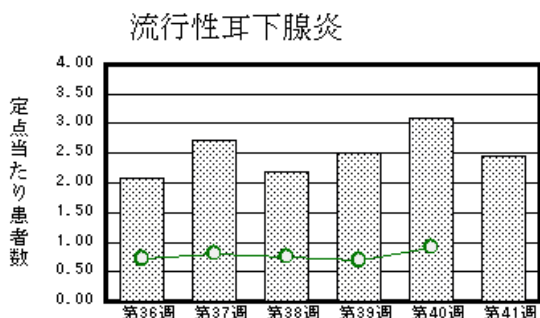
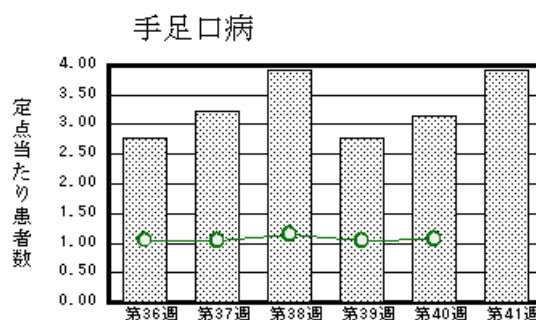
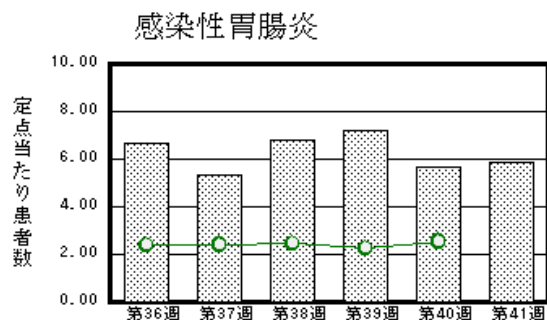
福井県感染症発生動向調査速報

<<平成16年>>

<週報> 第41週 (平成16年10月4日～10月10日) 発行日: 平成16年10月12日
 <月報> 第9月 (平成16年9月1日～9月30日) 発行: 福井県福祉環境部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎129名(5.86名) 手足口病86名(3.91名) 流行性耳下腺炎54名(2.45名) 流行性角結膜炎4名(1.33名) 咽頭結膜熱23名(1.05名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(129名) 手足口病(86名) 流行性耳下腺炎(54名) 咽頭結膜熱(23名) 突発性発疹(17名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(17名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は129名です。定点あたり患者報告数は増加しました(5.68名 5.86名)。地域別にみると福井地区10.57名、坂井・二州地区5.0名、丹南地区3.8の順となっています。
4. 【手足口病】報告数は86名です。定点あたり患者報告数は増加しました(3.14名 3.91名)。地域別にみると福井地区5.71名、丹南地区5.6名、二州地区4.33名の順となっています。
5. 【流行性耳下腺炎】報告数は54名です。定点あたり患者報告数は減少しました(3.09名 2.45名)。地域別にみると福井地区4.71名、二州地区2.67名、奥越地区1.5名の順となっています。
6. 【流行性角結膜炎】報告数は4名です。定点あたり患者報告数は増加しました0.67名 1.33名)。地域別にみると丹南地区4.0名となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2004年第39週号(9月20日～9月26日)要点

発生動向総覧	<第39週> マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した/その他最新動向
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 2004年第39週の現段階での報告数は67例であった。1週間当たりの報告数は、第36週からは4週連続で減少している <急性脳炎> 急性脳炎としては、2003年11月5日から8月末までに58例の報告があった
病原体情報	インフルエンザウイルス2004/05シーズンと2003/04シーズンのまとめ/無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2004年/流行性角結膜炎患者から分離されているウイルス2004年
速報	9月におけるAH3型インフルエンザウイルスの分離—大阪府箕面市/「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の一部を改正する政令及び省令」の概要—獣医師の届出対象の追加など
海外感染症情報	タイでのトリインフルエンザ/チャドでのコレラ流行/スーダンでのE型肝炎流行
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	女児 1名	
主な症状	腹痛、下痢	
感染原因・感染経路	調査中	
平成16年	福井県	有症者26人、無症者12人、(第41週:10月10日現在)
届出累計	全国	3,068人(第40週:10月3日現在)
平成15年同時期届出累計		有症者15人、無症者9人(第41週)

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 5類感染症(週報分)] 平成16年 第41週 平成16年10月4日(月)~平成16年10月10日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(40週)	
インフル エンザ (29)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)									13 0.00	
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									46 (39週)	
	咽頭結膜熱	8 1.14					15 3	23 1.05	33 1.5	499 0.16	
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	2 0.29		2 0.67		8 4	5 1	17 0.77	16 0.73	1820 0.60	
	感染性胃腸炎	74 10.57	15 5.00	15 5	1 0.5	5 2.5	19 3.8	129 5.86	125 5.68	7686 2.53	
	水痘	11 1.57				5 2.5	2 0.4	18 0.82	36 1.64	1428 0.47	
	手足口病	40 5.71	3 1.00	13 4.33			2 1	28 5.6	86 3.91	69 3.14	3259 1.07
	伝染性紅斑	1 0.14						1 0.05	1 0.05	310 0.10	
	突発性発しん	5 0.71	1 0.33	3 1	1 0.5			7 1.4	17 0.77	25 1.14	2372 0.78
	百日咳	3 0.43						3 0.14		43 0.01	
	風しん									31 0.01	
	ヘルパンギー ナ		1 0.33					1 0.2	2 0.09	2 0.09	999 0.33
	麻しん(成人麻し んを除く)										10 0.00
	流行性耳下腺 炎	33 4.71	4 1.33	8 2.67				3 1.5	6 1.2	54 2.45	68 3.09
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎									24 0.04	
	流行性角結膜 炎						4 4	4 1.33	2 0.67	474 0.75	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17	3 0.5	17 0.04	
	無菌性髄膜炎									31 0.07	
	マイコプラズマ肺 炎									109 0.23	
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									4 0.01	
	成人麻しん									1 0.00	

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第39週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成16年第41週 平成16年10月4日(月)～平成16年10月10日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満		1		4				1	1					6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満				10	1	8		9	1				1	12ヶ月未満								
1歳		1歳		2	1	18	5	29		4	1		1	1	1	1歳								
2歳		2歳		3		10	2	13		3					10	2歳								
3歳		3歳		4		13	3	11					1		5	3歳								
4歳		4歳		1	3	11	6	10							14	4歳								
5歳		5歳		2	1	13	1	8	1						9	5歳								
6歳		6歳		1	3	7		5							8	6歳								
7歳		7歳		1	1	7		1							4	7歳								
8歳		8歳		2	5	3		1							1	8歳			1					
9歳		9歳		1		6									1	9歳								
10～14歳		10～14歳		5	3	17										10～14歳		1						
15～19歳		15～19歳				5										15～19歳		2						
20～29歳		20歳以上				5										20～29歳								
30～39歳																30～39歳		1						
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計	0	23	17	129	18	86	1	17	3		2		54	合計		4	1					
前期計		前期計	0	33	16	125	36	69	1	25			2		68	前期計		2	3					
当期間/前期	***	当期間/前期	***	0.7	1.06	1.03	0.5	1.25	1	0.68	***	***	1	***	0.79	当期間/前期	***	2	0.33	***	***	***	***	***
増減数		増減数		-10	1	4	-18	17		-8	3				-14	増減数		2	-2					

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成16年9月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	5	5	2				9		16	5	2	△			
坂井	1					1				1		0				
二州	1		3		1						4	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	2								2		1				
合計	5	7	8	2	1	1		9		19	9	6	16	3	2	21
前期計	5	7	2	2		2		3		14	2	6	28	8		36
当期間/前期		1	4	1	***	0.5	***	3	***	1.36	4.5		0.57	0.38	***	0.58
増減数			6		1	-1		6		5	7		-12	-5	2	-15

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	3	3	1				5		8	3	2	△			
坂井	1					1				1		0				
二州	1		3		1						4	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	2								2		1				
合計	5	1.4	1.6	0.4	0.2	0.2	0	1.8	0	3.8	1.8	6	2.67	0.5	0.33	3.5
全国9月	923	1.58	1.96	0.38	0.52	0.37	0.28	1.34	0.26	3.67	3.02	470	3.74	0.47	0.12	4.33

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳~4歳													2	2		4
5歳~9歳																
10歳~14歳																
15歳~19歳			1								1					
20歳~24歳		3	2	1	1			3		7	3					
25歳~29歳		3	1					1		4	1					
30歳~34歳			3					2		2	3					
35歳~39歳								1		1						
40歳~44歳								1		1						
45歳~49歳			1	1		1		1		3	1					
50歳~54歳																
55歳~59歳																
60歳~64歳		1								1						
65歳~69歳																
70歳以上													14	1	2	17
合計		7	8	2	1	1		9		19	9		16	3	2	21
前期計		7	2	2		2		3		14	2		28	8		36
当期間/前期		1	4	1	***	0.5	***	3	***	1.36	4.5		0.57	0.38	***	0.58
増減数			6		1	-1		6		5	7		-12	-5	2	-15

***は前期計が 0 のとき